

夏季手当 本社要請行動を行う!!

本日（11日）貨物労組青年部は、夏季手当における本社要請行動を行いました。満額回答を勝ち取るために、これまでの交渉内容を踏まえて、全国の職場で働く青年部員の声、思いをぶつけました!!

青年部員の声

- ・「極端に事故が増えてないからモチベーションが下がっているとは思わない」発言はどう言うことだ！**そもそもそのような発言を言う事自体問題だ！**
- ・職場では少ない賃金で日々の安定輸送を必死に担っている。**会社は職場の現実を何も分かっていない！この頑張りを直接現場に見に行くべきだ！**
- ・平成25年度決算で、34億の黒字が出ている中で昨年のような超低額回答なら、**これから何のために仕事を頑張ればいいのか分からない。**
- ・現場では小さな物までコストダウンされている。**経営陣の数や報酬、本社や社用車の実態などを見れば会社の努力が見えない！覚悟を示せ！**
- ・会社は今年度から管理職社員の手当カットを止めた。黒字を出せたのは青年部員の頑張りがあったからこそだ！**もちろん！私たちにも削られた手当は還元するべきだ！**



会社は・・・

- ・「事故が起きていないからモチベーションが下がっていない」というのは語弊がある、前後の話を聞けばそういう意味ではない。
- ・現場を見るのは管理者である。職場の現実をみなさんから聞いて社長に伝える。
- ・コストダウンは出来るものを行うのは当たり前。
- ・青年部の熱い思いは社長に伝える。

最後に、職場の青年部員はギリギリの生活を強いられている現実を突き付け、社長に伝えるよう強く訴え、要請行動を終えました。

会社は未だに職場の現実を分かっていない!! 回答指定日まで怒りの声をぶつけよう!!